本を選ぶ

高校図書館版

NO. 7　1989年（平成1年）5月10日

●発行／ライブラリー・アド・サービス

本社 〒162 東京都新宿区下宮比町2-28 飯田橋ハイタウン812 TEL 03-235-6168

ぶっく・えんど

確かな位置をもとめて

日本の出版界の状況は、年齢構成からみると大人の本の世界と児童書のふたつに年齢区別があるだけで、あとはジャンル区分があるだけです。いわゆるヤングアダルトと呼ばれる若い大人、すなわち13歳から19歳までの、大人と子どもに挟まれた間の世代は、まだ独立した存在をもつには到っていません。日本にヤングアダルト出版会が創立されて10年目になろうとする昨年９月、ＹＡ出版の発祥地である米国視察が行われ、私もそれに参加いたしました。

まず最初に訪れたシカゴの米国図書館協会で、ＹＡに対する図書館の専門サービスが早くも1919年ニューヨークに始まり、米国図書館協会にＹＡ部が設置されたのが1957年であると聞き、その歴史の長さに驚かされました。さらに米国にある公共図書館15,215のうち84％にＹＡコーナーが設けられており、専任の司書がいる館は11％にのぼるということでした。

1919年図書館サービスにとりこまれたＹＡは、しかし、直ちに出版界の展開とはならず、音楽界、ファッション界がＹＡを意識したテリトリーとして産業実践を拡大し、その後、出版界、映画にと発展していったようです。1950年代、ＹＡ Books が拡ってきた背景には、アッパーミドルのあいだで肥満などの比較的やさしい問題をテーマにしたものや、ハッピーエンディングストーリーなどが生まれています。60年代にきて、アル中、セックス、中絶、麻薬、人種差別など、ＹＡであるが故の固有でメンタルな問題が、ＹＡの社会位置からだけでは解決されず、親、兄弟、友人の間で同質な問題が生まれ出します。70年代に入って、レイプ、両親の離婚、社会基盤の崩壊などの過酷な問題が生まれ、いわゆるプロブレムノベル（問題小説）が全盛になります。ＹＡが、身上相談としてこれらのプロブレムノベルを読み、自分自身で回答を見出していくというものです。80年代ではこのプロブレムノベルは下火になり、ロマンス、ＳＦ、などのジャンルでシリーズものに人気が移っているようです。

視察先のオーランド公共図書館では、ＹＡ図書部門の充実もさることながら、ＹＡに対するサービスも様々に工夫が凝らしてありました。ＹＡ新刊図書の紹介に神経を使っていることはもとより、ＹＡ閲覧室には、市内のロックコンサートのポスターが貼られ、ニューミュージックのＢＧＭが流され、ＹＡの就職情報を掲示したり、ゲームとしてチェスまで置いてありました。そこの女性司書が語った言葉「ＹＡ時代に読書習慣を身につけた者の８割は、大人になっても図書館を利用する」には、米国での自立した女性の自信と仕事へのプライドすらうかがえる表現でした。

書店でのＹＡ図書情況、出版社、取次と駆け足の視察でしたが、ヤングアダルトという世代は米国社会に確かな位置を占めていると実感できました。日本における図書館サービスもＹＡを考えたところから新しい切り口が出てこないでしょうか。私は「ソノラマ文庫」「コバルト文庫」「Ｘ文庫」をまだ図書館の中で見たことはありません。

（青木 富一：立風書房）

本はたのしい

足立雅子

図書室から一冊の本を借りてゆく。胸をとどろかせて読む。体中それが伝わる。うれしいにつけ悲しいにつけ、本は私の友達である。いっとき、友達と遊ぶことに夢中になって本から離れていた時期もあった。自分が働くようになって自分で好きな本が買えるようになった時、それはもううれしいというよりも興奮状態であったようだ。その後遺症はいまだに続いている。

本は楽しいということ。母のふところで同じ本をくりかえし読んでもらった時から、自分がその母と同じことをしてきた現在まで、本を読むことは楽しいという思いがある。

偶然なことから高校の図書館に勤めだした。本の中に埋もれることはうれしいに違いないが、何をどうすればいいのか全くわからなかった。一年間は手さぐりの状態であった。三年目の夏休みに大学の司書補の講習を受講。私は何をどうすればいいのかようやくわかった。この講習をきっかけにまちまちの分類を整理し、配架を考え、蔵書点検をして行方不明の図書を台帳からおとした。十数年間未整理の図書をきちんとし、破れた本はきれいに製本していった。また、書名、著者名カードも並行して作成した。

人のいなかった図書室に人がいることによって本が整理され、貸出しもだんだんに延びていった。夏休み前は卒業研究等のための資料さがしに生徒たちがワーとおしよせてくる。これらの資料をパンフレット、小冊子とあらゆる範囲の資料を用意しておくことは楽しいことだった。このために蔵書は増加していった。

本ばなれ、活字ばなれが言われだし、この学校も例外でなく図書室が閑散としてきた。私は生徒たちが図書室へこないのは、活字ばなれ、本ばなれの全国的な現象と、教室棟から離れた特別教室の三階に図書室があるためだと、自分に無理に納得させていた面があった。これからは教科の中でもっと図書資料を利用した授業をやってもらおうと考えていた矢先に転勤。

商業高校から工業高校へかわったことによって私自身の考え方がかわっていった。今まで専任で図書室の仕事をやってきたことが、この転勤で事務室と兼務になり半日しか図書室にいられなくなってしまった。また、生徒が全く違うということもある。女生徒の多かった商業高校から男生徒ばかりの工業高校へかわったこともある。

図書室が半日しか開館できないことは非常に残念なことであった。このため毎年分掌反省会で、終日開館されること、図書室には人が不可欠であることを言いつづけることになる。

前任校で本ばなれ、活字ばなれがいわれはじめ私も無理に納得したように思えたが、現在ふりかえって思うことは、選書の問題ではなかったのかと考える。この本はためになるいい本だ、図書館にぜひおくべき本だ。と、生徒がどんな本を今、読みたいのか知ろうとせずに、いい本だといわれる本を選書していた。生徒を教育、管理していたように思うのである。

転勤によって、仕事はつらかったけど楽しい思いにかわっていった面が二つある。一つは本は楽しいものであることの再認識である。二つ目は学校司書の仲間との出会いである。一人でこつこつやっていたが、ある時学校司書全国集会に参加する機会を得て、同じ志の仲間に会えたことは私の狭い学校図書館観を一挙に大きく広げることになった。この時の出会いは今でも続いて励まされている日々である。この二つのことによって本に対する考え方、生徒への接し方が変わってきたようである。

生徒の要求を取り入れることは、予算と周(まわ)りの職員を納得させることが重点課題であるが、予算は少ない中から少しでも生徒からの要求が取り上げられるように努力する。職員への説得は司書の仕事の力量であろうか。これによってまず貸出しが増えたことは大きな収穫であった。貸出しが伸びることは図書館が活動している大きな原動力であるから。また、生徒・職員からの寄贈本が、増えたこと。それに伴っていろいろな相談がなされるようになった。学校行事にあわせたレファレンスが大幅にのびてきた。このレファレンスによって蔵書点検がなされ、ＬＨＲのための資料が揃えられたりと図書館が学校の中にしっかりと根づいた感がある。

すべての生徒たちと本の楽しさを共に語り合い

たいという思いは今もかわらない。学校図書館がその使命をになうにふさわしい人の配置を考えなければならないと思うのは私一人ではないであろう。一日も早い学図法改正を願う一人である。

★

ここで鳥取県における学校司書の実態をのべたい。これまで県内33校（県立28、私立５）中司書がいるのは27校、そのうち専任なのは15校、兼任12校。身分は県の臨時的任用職員で８か月間である。一年のうちあとの４か月間は他の人にかわるか、または２か月間おいて再雇用という変則的なものであった。他に実習教員・事務職員(私立校)とさまざまな職種がある。

年一回県内の学校司書が一同に集まる研修会では常にこの司書身分について問題提起されてきた。評価もされなければ、期待もされない、最低限のことだけを一方的に要求されるが、こちらからは何も公的に要求できないワク外の人間であるとわりきってはいるが、もっと何とかならないだろうか。例えば、８か月の期間をせめて一年間とし、本人の事情が変らぬ限り更新継続して勤務できないか。出張にしてもせめて県内の研究大会、研修会などにも気持ちよく出かけられないものかと。ワク外の人間といえ月々図書委員会活動などを通じて生徒との関わりは一番の喜びである。彼らと人間同志として心の通い合うのを感じる時、成長期の彼らが活動とその周辺で自らの可能性の芽のようなものに気づいたり、それを追求するのに意欲的になってきたと感じられる時、彼らが図書館を自分たちのものとして考え、最大限に活用しようとし、運営にもそれなりに関わろうとするようになった時、私のやっていることはそれなりに意味があるんだと胸はふくらむのです。とはある臨職の司書の言葉である。

兼任の問題も大きく、図書館の仕事量に対する絶対的な時間不足は兼務では解消されない。まとまった仕事の時間がとれない中でさしせまった本の整理、貸出業務などに追われておれば、意欲をほりさげ、伸ばすどころか仕事に対する熱意を持てば持つだけ大変になる。事務室との兼務のために研修の機会を持つことも困難となってくる。私自身専任から兼任へ変わった時、一年間でやれたことが三年間かかった経験がある。私は兼務であっても実習教員だったので８か月で切られることはなく、日々少しずつできたのだが、臨職の者はそうはいかず、たまに研修会に出てきても自信のなさと不勉強をかこつことになる。しかし、この自信のなさは個人の責任ではなく、意欲を奪い、研修の機会を奪い、司書として自負できない立場においやっている兼務という仕組みではないかと考える。

司書という職務は、決して臨時的なものではなく、兼務でまかなえるものではない。安定した身分を保障され専任の専門職員が研修によりその資質を培いながら将来への見通しを持って計画を立て、すすめ積み重ねていくものである。そのような司書が存在してこそ図書館教育は充実し、生徒の学習活動の土台となり得ると考える。生徒の学びとる力を養うために果すべき学校図書館の役割は重大で、どこまでも限りなく要求にこたえてゆけるように成長し続けなければならない。

遺憾ながら本県では図書館教育に対して認識が極めて薄く、このような劣悪な学校司書の実態をつくり出している。

1988年４月１日から鳥取県教育委員会は、県立高等学校非常勤職員（図書館事務補助員）配置要領を決め各高等学校長へ通知した。この年度は生徒数600人以上ということであったが、今年度は28校全校に一名配置された。

この一名配置によって本県の学校司書の実態が好転するかどうかは今后の取り組みにかかってくると思われるが、昨年度の実態をみるとこれまでとそうかわらない。常勤から非常勤となったことは、学校図書館にとっては大きな課題を抱えたようである。配置要領を簡単に説明すると、勤務時間は１週間につき33時間、身分は非常勤職員、任用にあたっては司書（司書補）の有資格者、図書館勤務の経験ある者、又は生徒に対する読書指導、利用指導のできる者、任用期間は１年間。更新継続可能、となっている。

この新制度のために人もまたかわり、特に実習教員はすべて本務にもどされた。私も例外ではない。昨年一年間の経過からこれまでと変わらない実態が浮かんできた。

本県における学校図書館が、生徒・職員の限りない要求にこたえられるためにも、常勤で専門職（専任）の学校司書が配置されるよう強く望むものである。

（あだち　まさこ：鳥取県立鳥取西工業高等学校）

最近の学習英和辞典

岡田穣介

このところ辞書の出版がますます盛んになってきている。特に、最も数多い部数が出回っているのは高校生用の英和辞典であり、購入者140～150万人といわれる新一年生を対象とした英和辞典の出版競争はきわめて激しい。高校入学時に英語の辞書の引き方を生徒に指導する学校が多く、一学年全員に「この辞書を買いなさい」と一辞典を指定する。○○高校指定辞書に選ばれることを狙って辞書メーカーはしのぎを削っている。この競争を勝ち抜こうとして、先行辞書の評判の良いところを安易に自社の辞書に取り込んでしまうといった編集姿勢を生み出してしまった。いわゆる「盗作事件」である。G社のA辞典の語義・語法などをO社のS辞典がかなりの数にわたって記述をそのまま拝借してしまい、G社が東京地裁に提訴したものである。

もともと二国語辞書は翻訳中心に発達してきたものであり、わが国の英和辞典の歴史を振り返ると、良い辞書の長所を参考にすることは必要であり、それを超えて新しい価値を生み出すことが大切であって発達につながる。英和辞典ならば英国で出版された辞書を参考にしながら今日の水準まで達したといえよう。そして、現在では日本の英和辞典は二国語辞書としては世界一の水準にあるといわれるようになり、*Longman Dictionary of Contemporary English* の Editorial Director である Della Summers 氏の話でも日本の英和辞書を参考にしているという。このような時代に、いわゆる「のりとはさみ」で他の辞書の長所といわれるところをそのまま自社の辞書に使ってしまい、短期間に製作することは、辞書メーカーの自殺行為と言わざるを得ない。このようにして作られた辞書は長年使われるような辞書とはなり得ない。地道な編集姿勢が望まれる。

これら高校生を対象とした辞書は、基本的な枠組という点では、どれも同じような構成になってきている。①見出し語、②発音表記、③品詞、④語形変化、⑤語義、⑥用例、⑦成句、⑧語源、⑨派生語などの基本的な情報のほかに、⑩文型、⑪語法、⑫類義語、⑬日英の語義のずれ、⑭句源、⑮図表、⑯挿絵・写真など、さまざまな情報が詰められている。見出し語一つをとってみても＊印で重要度を示す他に、大活字で重要度を示す辞書も多くなってきた。従来の引くためだけでなく、「見て楽しい」要素も重要な要素となってきている。そこでここ数年中に発行され、話題となった英和辞典を見てみよう。

編集経費の節約を目指した英和辞典２冊

『フレッシュジーニアス英和』(大修館、1989)は1987年に発行された『ジーニアス英和』を簡略にまとめたものである。収録語数を親版の75,000から39,000に削り込んで高校生を対象にしたが、『ジーニアス』は「高校の先生が使うには良いが生徒には荷が重すぎる」といった批判にこたえて簡略化したもので新しい特色は見当たらない。

『ニューセンチュリー英和』（三省堂）も『グローバル英和』(1987)を簡略化したものであって、『グローバル英和』の特色である「本義」を大きくとらえ、各語義を分義として系統立てて配列した。全体的に平易に直したものである。

これらの２点は編集経費の節減を狙ってひとつの辞書から他の辞書を生み出す、つまり親辞書から子辞書を作るという、英米では普通に行なわれている方法である。すなわち親辞書の情報をもとに、利用者を高校生に限定して不要情報を削って身軽なものとし、新しい情報を付け加えて別の易しい辞書を作り出す方法は、原稿執筆期間の短縮となり、製作コストを下げることが可能となった。辞書の組版がコンピュータ写植で行なわれるようになって、この親辞書から子辞書を作る方法は今後ますます簡単になり、そして新しい名称が付けられて新刊として出版される。一般に、高校生を対象とする辞典を新たに企画し、編集し発行するのに７～10年かけてきた(研究社の場合)が、この方法で２～３年で新刊として発売できるようになる。一方、利用者も新しい辞書を使ってみたいと思うのはごく自然で、数年前ならば、新刊書は１年位検討してみてその結果良い評価ができたら採用してみようという先生方が多かったが、今では新しい辞書を使ってみよう、その結果不都合ならば来年別の辞典に変えてみよう、と判断される先生方が多くなってきている。このことが辞書の改訂周期を短くすることに拍車をかけることになっ

た。辞書メーカーの間では数年前までは６～７年の周期で改訂すべきであると言われてきたことが５年前後と言われるようになってきた。この周期は今後はさらに短くなってゆくだろう。そして親辞書から子辞書を作ることはますます増えていくのではなかろうか。

改訂版と新刊

『アプローチ英和』(研究社)の第２版は初版の重要語を充実させ、解説・生活用語・会話表現・ことばの起こりなどの記事のほかに、写真を最もたくさん載せている。掲示の英語を写真で示したことも有用だろう。

『プロシード英和』(福武書店)は全体の情報量をおさえてもっぱら見易さに力を入れている。

『サンライズ英和』(旺文社)は『シニア英和』の改訂版で見易い・わかりやすい記述をしている。他の辞書の内容と似ている記述が目立つが、高校では「どういうふうに作られても分かりやすければそれでよい」ということで採用されている。

fore·head [fɔ́:rid, fɔ́ərhèd | fɔ́rid] ☆ h は発音しないことがある. 図 (fore·heads [fɔ́:ridz, fɔ́ərhèdz | fɔ́ridz]) ©額(ひたい), 前額部《ロア HEAD 挿絵》: a high [low] *forehead* 広い[狭い]額. 〔参考〕人間の性格・感情を示す部分とされている.
rúb one's fórehead [動] ⓐ 額をこする《思い出そうとするときのしぐさ》.


rub one's forehead

『ライトハウス英和辞典』より

これらの高校生向けの辞典の中で中心的な役割をはたしてきた辞書を幾つかあげる。

『ライトハウス英和』(研究社)は、昨年度の販売部数50万で、ここ数年最も広く使われている。(基礎的な文法用語を簡潔に解説したのはこの辞書の前身『ユニオン英和』が最初である。)口語表現の重視・ジェスチャーの挿絵など数多くの特色がある。或る高校での語法調査(授業で出会う語法・用法について数冊の辞書を引き比べたもの)によると、『ライトハウス』は9.5(10点満点)、B辞典4.5、C辞典4.5 …という結果が出たという報告がある(1988年)。『ユニオン英和』の初版の編集を担当した私にとって非常にうれしいものであった。

『アンカー英和』(学習研究社)は簡潔な語法説明と適確な語義記述が好評である。ただし、改訂版であまり意欲的な編集姿勢が感じられなかったことは惜しい。

これらの辞書が主流になる前は、つまり中学校の英語の時間数が週３時間になる以前は『新英和中辞典』(研究社)が全国の高校で採用され、一時は47万部販売された。現在では、高校入学時に辞書の使い方を指導しなければならなくなった４～５年前から、上述の辞典(つまりやさしくなった学習辞典)が広く使われるようになってきたが、この辞書は依然として進学校を中心にして推薦・採用されている。

これからの学習英和辞典

例文をインフォーマントが点検することは既に多くの辞書が行なうようになってきた。安心して使える例文が多いことはうれしいことである。高校生がこれから英語を学習する際に最も有効な辞書は何かといえば、もちろん引いたことばが辞書に出ていないことは困るが、信頼できる辞書、安心してつかえる辞書ということになろう。基本的な枠組については上に述べたが、発音・語義の配列、例文などすべての記事が現代の英語を正確に反映させるよう努力している辞典であろう。(しばしば古い用法などを、注なしで示している辞書も多い。)これを実現するために、編者・執筆者・インフォーマント・編集部が緊密な連繋を取り合って原稿を作成し、編集部内では各項目の組織的な調整を行ない、何度にもわたって綿密な校正を行なう。これらのどれか一つがおろそかになっても良い辞書は生まれない。つまり、安易に作られた辞書はこのうちのどれかが犠牲となって、多くの使用者に支持される辞書、長年にわたって支持される辞書とはなり得ない。つまりこの辞書を使って良かったという投書がたくさん寄せられる辞書にはそれなりの手間暇がかけられている。

最後に、辞書を改訂する上で大切なことは、利用者からの意義ある提案をいかに利用するかということである。よく売れる辞書ほど寄せられる投書の数も多い。これを改訂する際に参考にすることによって利用者のニーズにあった辞書が生まれることになる。この意味では、利用者も辞書の改訂作業に参加しているとも言える。そして機会あるごとに改良を加えてゆくことが大切だと思う。

(おかだ　じょうすけ：研究社)

高等学校に欠かせない
選びぬかれた青春の古典

岩波文庫NEW101

全101点(127冊)セット定価51,200円(税込)

●中学校・高校101校へ
〈岩波文庫NEW101〉をプレゼント

小冊子「岩波文庫NEW101」をご請求の101校へ抽選で贈呈．小冊子は「学校名・校長名・住所電話・お名前・必要部数・お出入りの書店名等を記入のうえ，小社営業部B係宛ご請求ください．

東京・千代田・一ツ橋 岩波書店 ☎03-265-4111(案内)

ヤングアダルト図書総目録



ヤングアダルトとは、
ティーンエイジャーの
年頃をさす
「若い大人」という
意味です。
ヤングアダルトを対象
とした
あらゆる分野の本を
収録した
'89年版図書目録!!
頒価300円

ヤングアダルト図書目録刊行会
〒162 東京都新宿区東五軒町6-24東販ビル内 電話(03)266-9587(代表)

ミネルヴァ書房

「生」を学ぶ

十代の四季 産婦人科医からみた思春期の性
上田基著 性の話をするとき決まって愛と道徳と純潔の言葉で片付けられてしまって、いいの？1236円

西村 滋著 **地下道の青春**
「まず生きること、どんなことをしても生きること。」終戦直後の飢えと混乱の地下道生活を描く。1339円

ビエット君 ベトナム難民児の成長記録
河内美舟著 ベトナムから逃れてきたビエット君。生活習慣などの違いをのりこえた青春記録。1339円

西洋の歴史 〔古代・中世編〕山本茂他編 〔近現代編〕大下尚一他編
世界史の視野をひろめたい人に好評の概説書。各2060円

価格は消費税こみです。
京都市山科区日ノ岡堤谷町1 電話(075)581-5191

フィールドフォトテクニック



〔全4巻〕
B6判・平均136頁



①水中写真マニュアル 小林安雅著 1500円(税抜)
②植物写真マニュアル 木原 浩著 1545円(税込)
③昆虫写真マニュアル 海野和男著 1545円(税込)
④野鳥写真マニュアル 叶内拓哉著 1545円(税込)

東海大学出版会 東京都新宿区新宿3-27-4東海ビル ☎(03)356-1541

個性と才能を生かすために

なるにはBOOKS

■既刊61冊■定価各979円㊟のみ980円(税込)

■現代社会のほとんどの職業をカバー。高校生の将来の夢を現実のものとするための、最適のガイドブックです。先生方の進路指導の資料としても有効。

■就職や資格取得の方法・進路の情報とともに、その仕事の現場を取材して、職場の日常の姿や先輩の生の声も収録した総合的な職業ガイドブック。

ぺりかん社 〒113 東京都文京区本郷2-24-4 TEL.03(814)8515 図書目録進呈

不朽の古典を集大成!

古典の事典 全15巻

日本図書館協会選定図書

古典中の古典519文献を精選し、原文の「読みどころ」と現代語訳を併載、さらに平易な解説を付した決定版。 ■セット87000円(税抜)

図書館版 ハードカバー・美麗ケース入り

配色事典シリーズ 全6巻

配色事典①色相編②色調編③模様編／カラー・コーディネイション／男のカラー・コーディネイト事典／もっとステキに色を着る事典 ■セット9600円(税抜)

河出書房新社 〒151 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-32-2 電話03(404)1201 振替東京0-10802

ボストンの少年

ナット・ヘントフ　木島始・河野徹訳　世界中の若者の心を魅了した『ジャズ・カントリー』の作家が、自らの少年時代を生き生きと綴る待望の自伝。2070円(税込)

生きることの意味を求めて　エティの手紙

エティ・ヒレスム　大社淑子訳　収容所の考える心になりたい——ユダヤ人としての苛酷な運命にたちむかい、人生への限りない愛を綴る感動の書。1800円(税抜)

晶文社　東京都千代田区外神田2-1-12　電話(255)4501



元素発見の歴史2　定価5800円(税抜)

古代のアメリカ　定価22000円(税抜)

新しい学校保健　定価4900円(税抜)

好評刊行中

●すうがくぶっくす●（既刊①～⑤）

●数学30講シリーズ●（全8巻既刊①～⑥）

朝倉書店　東京都新宿区新小川町6-29　〒162　☎03—260—0141

遊びこそ文化。すべての遊びを体系的に整理した初の事典。

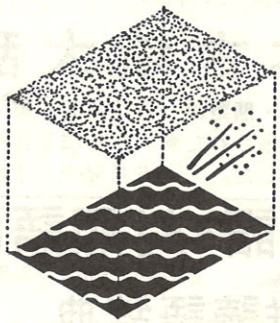
遊びの大事典

日本レクリエーション協会監修

B5判・1400ページ・事典編・実技編2分冊セットケース入り
定価20,600円（本体20,000円）

1989年6月刊行!!

東京書籍　東京都文京区本駒込6-14-9　〒113　☎03-942-4111



"絶滅動物シリーズ" 3点セット

地球絶滅動物記
監修・今泉吉典　著・今泉忠明
256頁(カラー192頁)

地球絶滅恐竜記
監修・長谷川善和　著・今泉忠明
256頁(カラー192頁)

地球絶滅昆虫記
監修・黒澤良彦　著・猪又敏男
240頁(カラー192頁)



セット本体価格26,400円
本体価格(各) 8,800円

地球の生物の進化と絶滅の様子が把握できる話題の大画録集——!!

竹書房　〒102　東京都千代田区飯田橋2-7-3　☎03-264-1576

中国西域考古研究の偉大な先駆者の集大成

黄文弼著作集 全4巻

第1巻 ロプノール考古記
1989　6月刊行
第2巻 トルファン考古記
1990　11月刊行
第3巻 タリム盆地考古記
第4巻 新疆考古記

《体裁》
B5上製クロス装函入
モノクロ図版多数収録
各巻平均 500頁
定価 各 12,000円

(株)恒文社

江戸博物図鑑●全３巻完結

高木春山 本草図説

愛知県西尾市の市立図書館岩瀬文庫に、江戸最大規模の博物図鑑が眠っていた！　江戸後期の博物学者・高木春山による未刊の大著、『本草図説』全195巻の中から、博物史家荒俣宏が精選した極彩色細密図鑑。昨年ＮＨＫ市民大学「博物学の世紀」において、江戸期博物図鑑の白眉として紹介され、話題を呼んだ。

全３巻／1植物2水産3動物

セット定価12,360円(本体12,000円・税360円)

リブロポート

〒171 東京都豊島区南池袋2-23-2(電)03-983-6191

英語基本形容詞・副詞辞典

小西友七 編

A5判 上製函入 2,200ページ

定価14,420円(本体14,000円)

研究社-ロングマン

イディオム英和辞典

訳編 東 信行 諏訪部 仁

A5変型判／クロス装／912ページ　定価5600円(本体5437円)

英語派生語活用辞典

伊藤健三／羽鳥博愛 監修

四六判900ページ 定価5850円(本体5680円)

英語スラング辞典

B6判 602ページ

リチャード・A・スピアーズ編／山田政美 訳編 定価3910円(本体3796円)

〒101千代田区神田駿河台2の9 **研究社** 電話(03)291-2301 販売

既刊350点突破！—辞典づくり40余年—

定評ある東京堂の辞典シリーズ

●おすすめしたい新刊

日本古墳大辞典

大塚・小林・熊野編　古墳研究の第一人者により、最近発掘された藤ノ木古墳を含め三千余の古墳を網羅した。　6月発売　予価15,000円

反対語・対照語辞典

北原・東郷編　四六判　496頁　2,300円(税込)

大活字難読語辞典

高橋秀治編　四六判　230頁　1,700円(税込)

東京堂出版　〒101 東京都千代田区神田錦町3-7　☎03(233)3741　内容見本進呈

日本ライブラリー出版会

全国の図書館に信頼されて30年！
毎年定評ある巡回訪問販売を続けています

〈創立30周年記念 オールカラー特選目録 贈呈します〉

当会は高校図書館・大学図書館及び公共図書館等の蔵書充実を目的とし、その一翼を担う有志出版社で構成された巡回訪問販売等を行うグループです。

皆様の図書ご購入の参考としてお役に立てばと願っておりますので当会をご利用たまわれば幸いです。

岩崎美術社・京都書院・研究社
三修社・晶文社・東京書籍
東京堂出版・ベースボール・マガジン社
山と溪谷社

日本ライブラリー出版会事務局
(岩崎美術社内) 03-824-1731

大学環境ビデオシリーズ

VHS/COLOR/20MIN



慶應義塾大学
同志社大学
法政大学
明治大学
早稲田大学

税込￥2,900
(税抜￥2,816)

キャンパスは青春の一つの舞台です。
OBの方々には想い出を
受験されようとする人には憧れを馳せるキャンパス。
文字メディアにない視覚情報を
環境ビデオ仕立の音楽と映像でお届けします。

発行所/京都書院

〒604 京都市中京区堀川通三条上ル TEL 075-841-9123

激動の昭和スポーツ史

特装版

全 18 巻(各巻Ａ４判●上製)

7月上旬刊行決定！予約受付中
図書館用特装版にどうぞご期待下さい

全18巻の内容
①プロ野球(上) ②プロ野球(下) ③高校野球(上) ④高校野球(下) ⑤社会人野球 ⑥大学野球 ⑦陸上競技 ⑧テニス ⑨サッカー ⑩プロレス ⑪相撲(上) ⑫相撲(下) ⑬ラグビー ⑭ゴルフ ⑮ボクシング ⑯柔道 ⑰スキー ⑱スイミング

セット予価 36,000円

BASEBALL MAGAZINE SHA
株式会社 **ベースボール・マガジン社**

〒101東京都千代田区三崎町3-10-10☎03(238)0181